
いじめ

理緒りん

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
いじめ

【Nコード】
N23550

【作者名】
理緒りん

【あらすじ】

世間で言いついじめ。
弱いものいじめ。
私はその標的だ。

でも負けねえ。
負けたくねえ。

言葉で言えねえ 奴は私より弱い！

いじめで生きた私の人生（前書き）

よくある話だけど。

フィクションです。

最後まで読んで下さい。

いじめで生きた私の人生

誰もが噂をする。

そうそれは私の事。

私、山下里緒菜は学校1の頭が良い。

そのせいで、私は学校1一番頭が悪い坂田理恵子にいじめられている。

親は、勉強しろ。

そのせいで私はいじめられてるって言うのに、親は何も分かってない。

毎日毎日、体育館に呼びだされては殴る蹴る。

しまいには、ボールを投げつけられたり。

マットの下敷きになったり。

手や足は怪我だらけ。

捻挫をしても、親には隠す。

病院には絶対行かない。

何か下手したら、また何かされるから。

泣いて帰っても誰も居ない。

ただ一人で自分の部屋へ駆け上がって泣きわめく。

学校を休めば、次の日トイレで水をかけられる。

もつと風邪を引けと。

そんな生活がもう早3年。

私は中学二年になっていた。

嫌だ。嫌だ。

何度も逃げだした。

いくら逃げても追い掛けられて捕まるだけ。

そりゃあ自殺も考えた。

遺書を書いたりカッターでリスカしたり。

それでも死ねなくて。

私は弱い人間だと自分で実感した。

どーせ塾に行っても、いじめられる。

どーせ世間で言えはいわゆる弱いものいじめだろ。

もう疲れたよ。

私を楽しにしてよ。

お願いだから。

いじめをするなら殺してよ。

いじめで生きた私の人生（後書き）

私の生きた道。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2355o/>

いじめ

2010年10月10日20時51分発行